

取扱説明書



2.4GHz10.1インチデジタルハイビジョンモニター

本取扱説明書をよくお読みの上、ご使用ください。
後で参照できるように保管しておいてください。

V1.0

索引

1. ご注意	2
2. 機能	4
3. 技術仕様	5
4. 付属品	6
5. 部品の識別	7
6. リモコン操作	8
7. 基本操作	9
7.1. センター取付金具の取り付け	9
7.2. Uサポートブラケットの取り付け	9
8. メニュー操作と機能仕様	11
8.1 プレビューインタフェース	11
8.2 メインメニュー	12
8.3 ズーム	15
8.4 設定	16
8.4.1 カメラ表示設定	17
8.4.2 記録	18
8.4.3 システム	18
8.4.4 デュアルビュー表示設定	20
8.4.5 クアッドビュー表示設定	21
8.4.6 自動スキャン	21
8.4.7 電源オン	22
8.4.8 パーキングライン	22
8.4.9 ガイドライン	23
8.5 スタンバイ	24
9. インストールのヒント	25
10. トラブルシューティング	26

1. ご注意

● 保管

- (1) 保管時の温度は-30～+80℃、使用時の温度は-20～+70℃、電池使用時の温度は 0～70℃、湿度は Rh90%とし、モニタを過度の熱や低温にさらさないでください。
- (2) 浴槽、洗面台、台所、湿気の多い地下室、プール等の近くでは絶対に使用しないこと。
- (3) 湿気、ほこり、煙の多い環境では絶対に使用しないでください。
- (4) 落としたり、ぶつけたりしないこと。
- (5) 密閉された場所、過度の振動がある場所、強い衝撃を受ける場所では絶対に使用しないでください。
- (6) このデバイスに穴を開けたり、傷をつけたり、研磨剤を使用したりしないでください。
- (7) ケーブルを挟んだり、踏んだりするような場所には置かないでください。
- (8) 装置の周囲に十分な空気循環を与えるために、モニターと壁、キャビネットまたはその他の物との間に少なくとも 2 インチの空間を空ける。
- (9) モニターは防水設計されていない。

● 使用上の注意

- (1) 装置は、12 ボルトまたは 24 ボルトの自動車用バッテリーまたは車両の電気システムを動力源としています。
- (2) すべてのケーブルが正しく接続されていることを確認します。極性に注意してください。ケーブルの接続が正しくないと、モニターが破損する可能性があります。デバイスを使用しない場合は、電源ケーブルの接続を取り外してください。



警告!

1. モニター内に高電圧が存在しますので、モニターの裏蓋ケースを開けないでください。
2. 後方カメラのディスプレイを監視している場合を除き、運転中に画面を見ないでください。



特記事項

LCD 画面にいくつかのハイライトやダークスポットが発生することがあります。これはアクティブマトリクスディスプレイ技術では非常に一般的な現象であり、必ずしも欠陥や障害を示すものではありません。

この装置を自分で修理しようとししないでください。何か問題がある場合は、すぐにディスプレイの電源を切り、当社または正規販売店にご連絡ください。この装置は複雑な装置です。分解または改造すると、損傷を引き起こし、保証が無効になる可能性があります。

● メンテナンス

- (1) デバイスをクリーニングする前に、モニタからすべてのケーブル接続を取り外します。
- (2) 低刺激性の家庭用洗剤を使用し、少し湿らせた柔らかい布でユニットを洗浄します。
- (3) シンナーやベンジンなどの強力な溶剤は、デバイスの仕上げを損なう可能性があるため、絶対に使用しないでください。

	注意	
	感電の危険があります。 開けないでください。	
注意:感電の危険を減らすために カバー(または背面)を取り外さないでください。 内部にはユーザが保守可能な部品はありません。 保守は、資格のある保守担当者に依頼してください。		



この記号は、人体に対する感電の危険を構成するのに十分な大きさの、絶縁されていない「危険電圧」が製品の筐体内に存在することをユーザーに警告することを目的としています。



この記号は、アプライアンスに付属のマニュアルに操作および保守(サービス)に関する重要な指示が記載されていることをユーザーに警告するためのものです。



この記号は、電気および電子機器を無駄にしないようにユーザーに警告することを目的としています。

注意

このマニュアルで明示的に承認されていない変更または修正は、お客様の保証を無効にし、高額な修理を必要とする可能性があることに注意してください。

●適合宣言書

このデバイスは、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。動作は、次の 2 つの条件に従います。

- (1) このデバイスは有害な干渉を引き起こすことはありません。
- (2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したすべての干渉を受け入れなければなりません。

注 1: この装置は、FCC 規則のパート 15 に従ってテストされ、クラス B デジタルデバイスの制限に適合していることが確認されています。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉に対して合理的な保護を提供するように設計されています。この装置は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、指示に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置で干渉が発生しないという保証はありません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合は(装置の電源を切ったり入れたりすることによって確認できます)、次の 1 つまたは複数の方法で干渉を修正することをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、再配置します。
- 装置と受信機の間隔を広げる。
- 受信機が接続されている回路とは異なる回路のコンセントに機器を接続します。
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。この装置は、ラジエーターとお客様の身体との間に 20 cm 以上の距離を置いて設置および操作する必要があります。

注 2: 適合責任者によって明示的に承認されていない変更または修正は、装置を操作するユーザーの権限を無効にする可能性があります

2. 機能

- (1) 広視野角・高解像度表示の TFT 液晶モニター。
- (2) 画像を左右反転、上下反転、通常に設定できる。
- (3) シングル、デュアル、クワッドなどの複数のイメージ表示モードをサポートします。
- (4) 自動スキャンをサポートし、スキャンチャンネルとスキャン時間を選択できます。
- (5) バックライトの手動および自動調整をサポートします。
- (6) パーキングラインをサポートし、パーキングラインのサイズと位置を調整できます。
- (7) 1.5W スピーカー付き。
- (8) リモートコントロールまたはキーパッドによって操作されるモニター。
- (9) 使用電圧: 10~32 V。
- (10) CE/FCC 規格への適合。
- (11) 4 ワイヤレスカメラ入力。
- (12) 静電容量式タッチスクリーン

3. 技術仕様

LCD サイズ	10' '
解像度(Resolution)	1024 x 3(RGB) x 600
コントラスト	700:1
明るさ	450cd/m ²
ビューの角度	U: 85 / D: 85, R / L: 85
アスペクト比	16:9
カメラチャンネル	4 channels
動作周波数	2408 ~ 2478MHz
受信感度	-78 dBm
圧縮解除フォーマット	H.264
モジュレーション	FHSS
遅延時間	Min:130 ms
伝送距離	Max. 300 m
Micro SD カード	Max. 128 GB
パワーサプライ	DC 10-32V
消費電力	Max. 10W
スピーカー	1.5W / 8Ω
動作温度	-20~+70°C, RH90%
保存温度	-30~+80°C, RH90%



特記事項

すべての仕様は予告なしに変更されることがあります。

4. 付属品

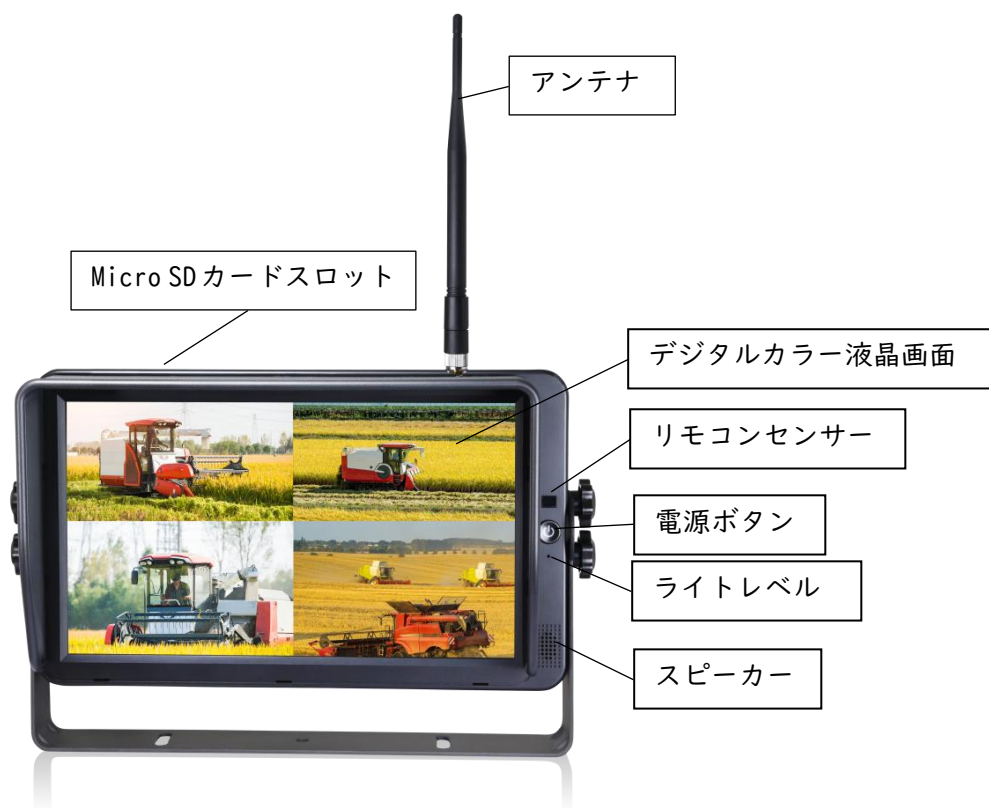
 U-サポートブラケット	 センターマウントブラケット
 サン・シールド	 電源ケーブル
 角度調整ねじ	 IR リモコン
 フットスイッチ(オプション)	



特記事項

付属品の供給は、用途によって異なる場合があります。

5. 部品の識別



6. リモコン操作



●MUTE(ミュート)

を押して、[ミュート]または[サウンドを有効にする]を選択します。

●POWER(電源スイッチ)

モニタのオン/オフを切り替えるときに押します。

●OK

[OK] ボタンを押して、メニュー項目を入力するか、ユーザ設定を保存します。[OK] ボタンを押すと、記録の開始/停止のショートカットになります。

●MENU

押してメニューを表示するか、メニューを終了します。

●ボリューム-

音量を下げてメニューを選択したままにする。

●ボリューム+

音量を上げて、メニューを選択します。

●SEL

キーセクタ。CAM1-CAM2-CAM3-CAM4-DUAL-QUAD ループに続く次のビューに切り替えます。

●PAIR

カメラ起動時の高速ペアリング

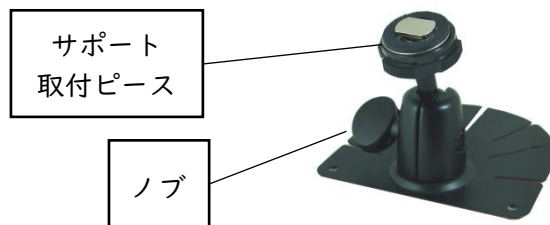
●MIR

選択を反転します。

7. 基本操作

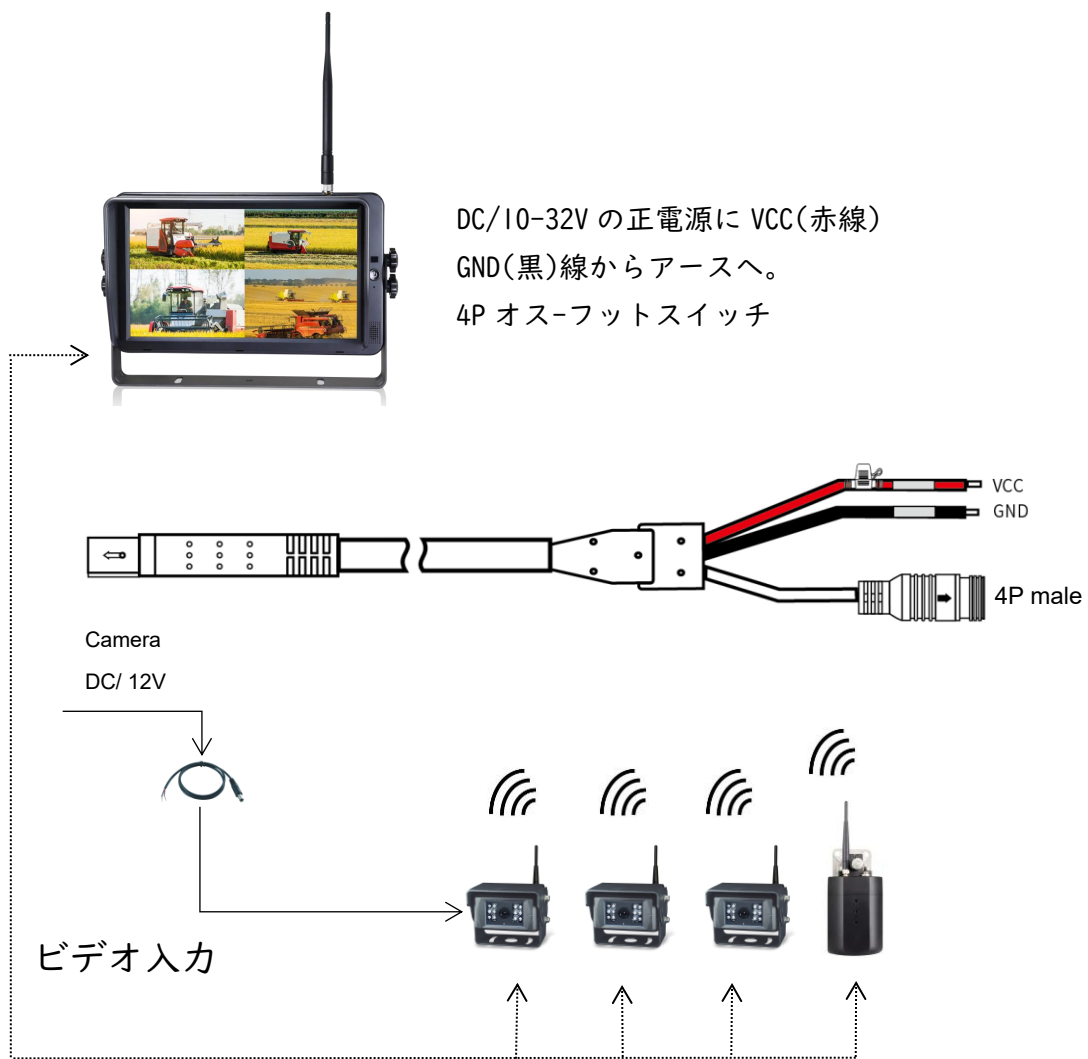
7.1. センター取付金具の取り付け

- ①サポートを希望の高さまでスライドさせてモニター値を調整します。
- ②モニタの角度を調整し、中央取り付けブラケットのつまみを締めます。



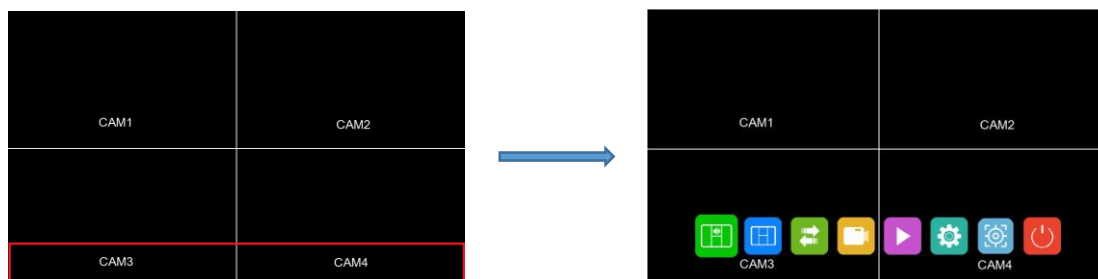
7.2. Uサポートブラケットの取り付け



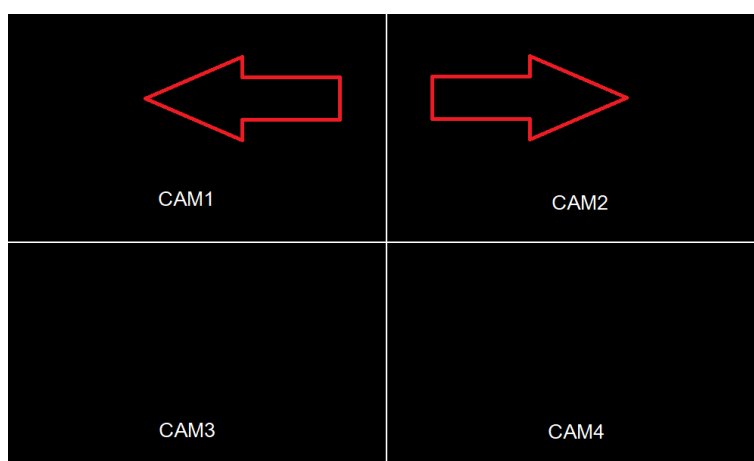


8. メニュー操作と機能仕様

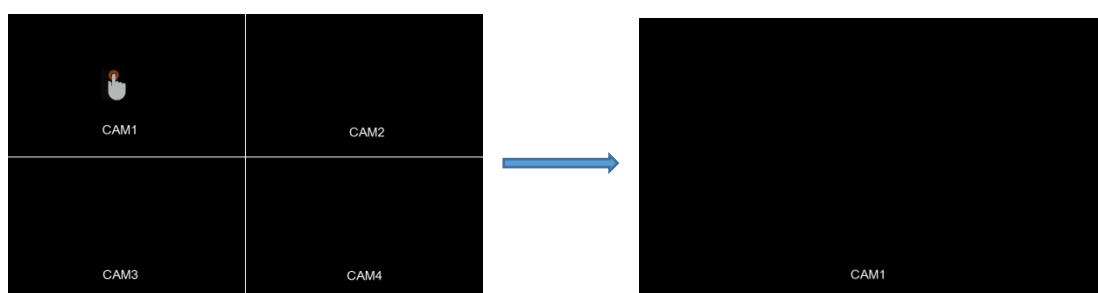
8.1 プレビューインタフェース



- メインメニューは、赤いボックス内の任意の位置をタッチするか、リモコンの MENU ボタンを押すと表示されます。

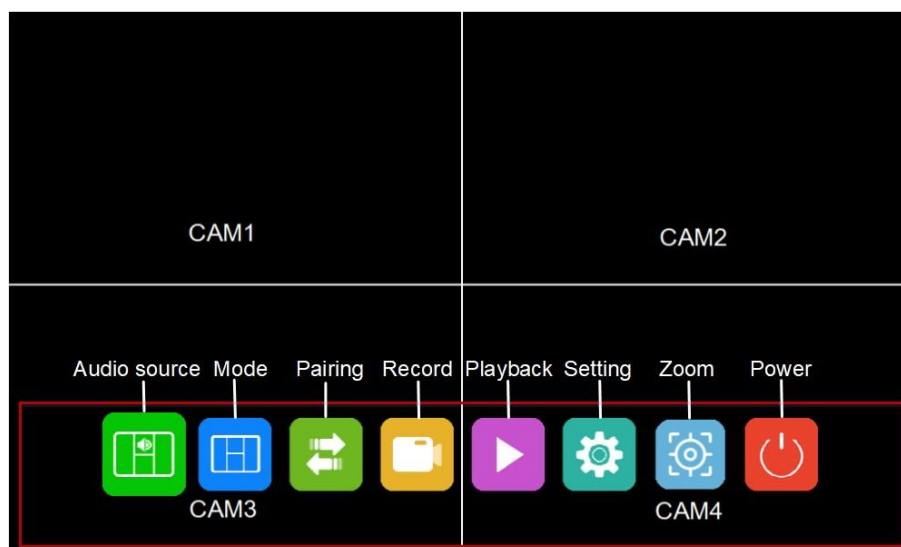


- 画面を左右にスワイプすると、次の順序でビューを切り替えることができます。
CAM1->CAM2->CAM3->CAM4->DUAL->QUAD
- 画面を上下にスライドさせて、素早くスタンバイモードを終了/開始します。



- スプリットモードでカメラチャンネルをタッチするとフルスクリーンにスケールされ、もう一度タッチするとマルチスプリットモードに戻ります。

8.2 メインメニュー



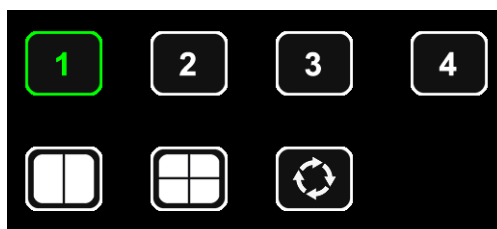
- アイコンをタッチしてメニューに入るか、赤いボックスの外側をタッチして終了します。電源ボタンを 3 秒間長押しするとメニューロックが開閉し、メニューを閉じるとタッチは無効になります。

● オーディオソース



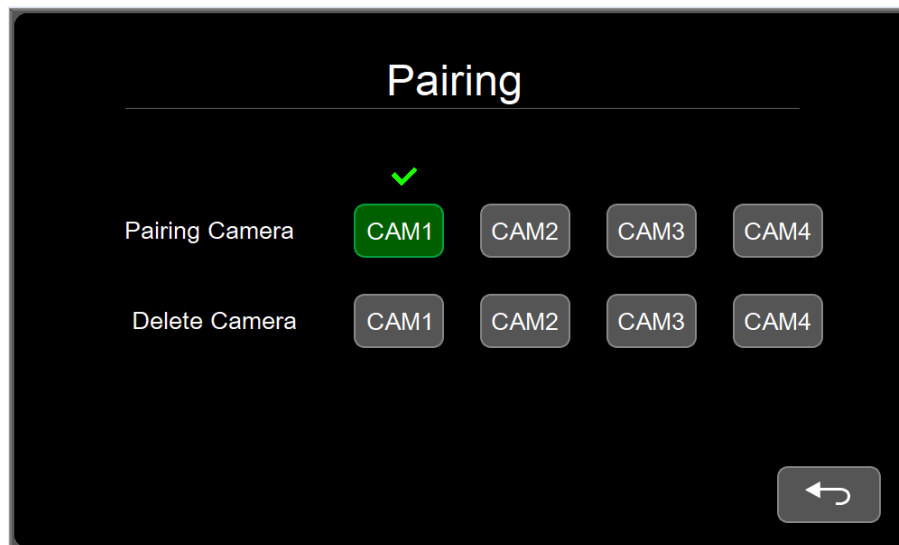
- ① マルチスプリットビューモードでオーディオチャンネルを切り替えることができます。
- ② メニューの外側をクリックして終了します。

● モード



- ① 別のアイコンを選択して対応するビューに切り替え、最後のアイコンをクリックすると自動スキャンが有効になります。
- ② メニューの外側をクリックして終了します。

● ペアリング



機能の説明:

●ワイヤレスディスプレイとワイヤレスカメラは、機能する前に正常にペアリングする必要があります。

ペアカメラ: カメラを指定されたチャンネル (CAMx) に接続できます。

カメラの削除: 対応するチャンネル (CAMx) のカメラ接続を削除できます。

操作手順:

●カメラをペアリングするときは、任意のチャンネル (CAMx) を選択します。直接タッチするか、ボタンを押して、CAMx の上部に接続ステータスが表示されることを確認します。接続すると、緑色のチェックマークが表示されます。

※緑色のチェックマーク後、カメラの電源を ON にしてください。

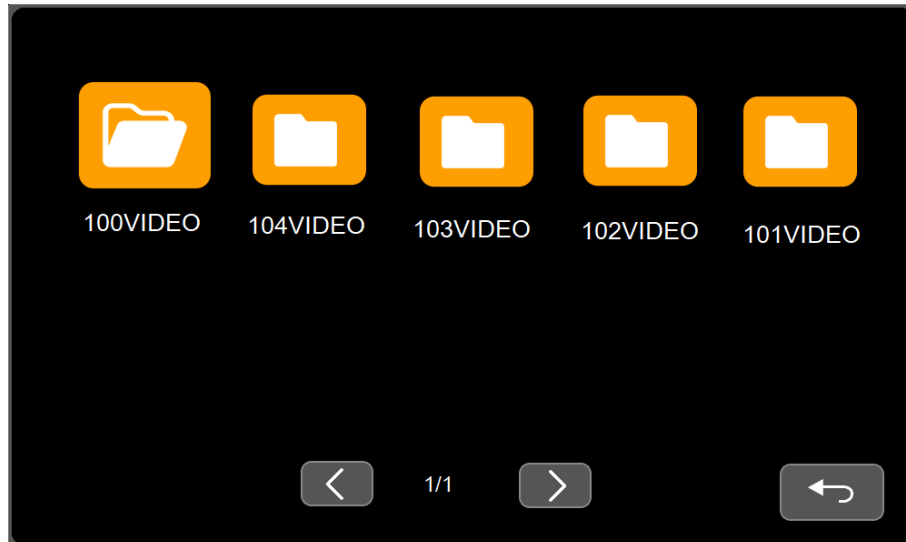
ペアリング前にカメラに電源供給しますとペアリングできませんのでご注意ください。

カメラを削除するときは、任意のチャンネル (CAMx) を選択するか、直接タッチするか、確認ボタンを押すと、緑色のチェックマークが消えます。削除が成功したことを示します。

- レコードコントロール

記録を開始または停止するには、アイコンをクリックします。

- 再生



ビデオ:フォルダはビデオファイルとともに増加し、ファイルがフォルダ内の最大 997 を超えると新しいフォルダが作成されます。フォルダ番号が大きいほど新しいフォルダです。SD カードがいっぱいの場合は、最も古いフォルダからファイルが削除されます。

Camera	Name	Created	Group Num
CAM1	REC0002.MP4	2021-05-27 15:16	Grp2
CAM1	REC0001.MP4	2021-05-27 15:12	Grp1

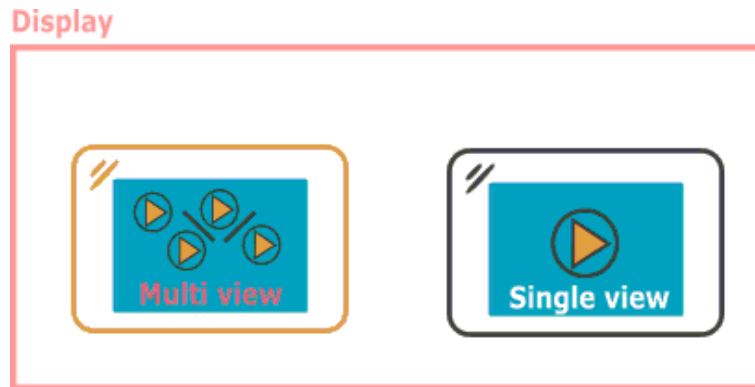
Navigation buttons (back, forward, and a return button) are visible at the bottom of the interface.

Camera: 記録ファイルが属するカメラ番号。

Name: ファイルネーム

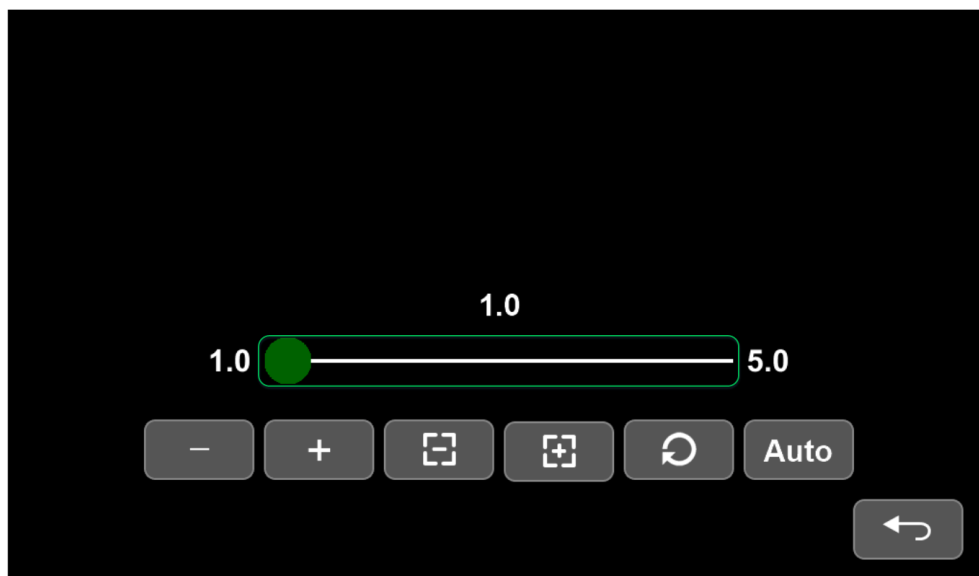
Created: 作成日

Group Num：同時に記録されたビデオのグループ番号が同じ、つまり、マルチスプリットモードで記録されたビデオのグループ番号が同じであれば、対応する値は記録ごとに1ずつ増加します。



マルチスプリットモードで記録されたファイルを再生する前にウィンドウがポップアップ表示され、複数のビューを同時に再生するか、1つのビューを再生するかを選択できます。

8.3 ズーム



” - ”：ズームアウト、押すとフォーカスが短くなります。

” + ”：ズームインし、押すとフォーカスが 증가します。

” [-] ”：近くで押すとピントが近くなります。

” [+] ”：遠く、押すと遠くにピントが合います。

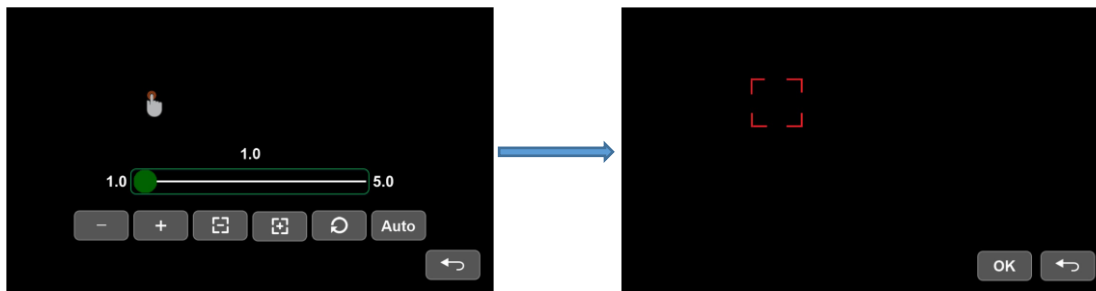
スクロールバーをドラッグして、1.0～5.0 の範囲でデジタルズームを制御することもできます。

”  ”：ズームカメラを再起動します。

” Auto ”：自動フォーカス

ボタン操作:スライダエリアのカーソルが緑色の場合、別のアイコンを選択できます。値を調整するには、[OK]を押してカーソルを赤色にしてから、左/右ボタンを押します。もう一

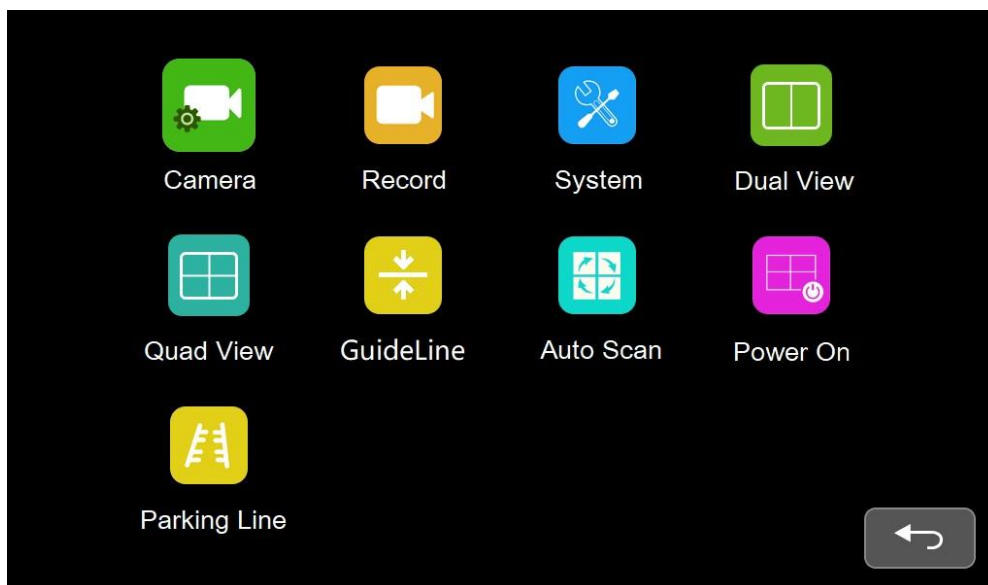
度[OK]を押すと、カーソルが再び緑色になります。



空白部分を 3 秒以上長押しすると、追跡対象選択枠が表示されます。追跡枠の端を押してドラッグし、位置とサイズを調整します。

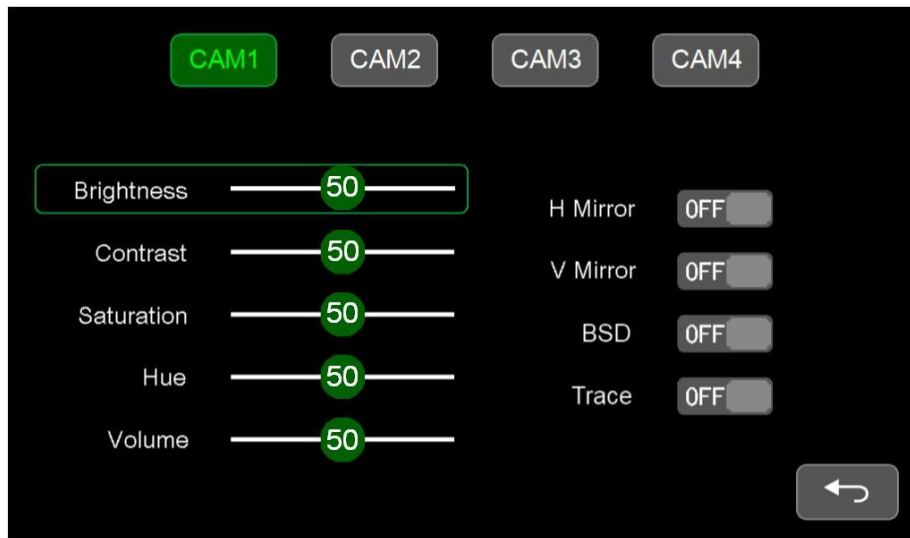
[OK]を押してターゲットトラッキングを実行します([カメラ]パラメータでトラッキング機能をオンにする必要があります)。

8.4 設定



- 30 秒以内にメニューが操作されない場合、モニタは自動的にメニューを終了します。

8.4.1 カメラ表示設定



CAM：左/右ボタンと OK ボタンをタッチまたは押して、対応するチャンネルを選択して切り替えます。カーソルがチャンネルアイコン上にはない場合は、リモコンのメニューボタンを押してチャンネル選択に戻る必要があります。

Brightness：対応するスライダバーをドラッグして明るさを調整します。

Contrast：対応するスライダバーをドラッグして、コントラストを調整します。

Saturation：対応するスライダバーをドラッグして彩度を調整します。

Hue：対応するスライダバーをドラッグして色相を調整します。

Volume：対応するスライダバーをドラッグして音量を調整します。

H Mirror：ON に設定すると、該当する記録チャンネルが左右反転されます。OFF に設定すると、該当するチャンネルは反転されずに通常どおり表示されます。

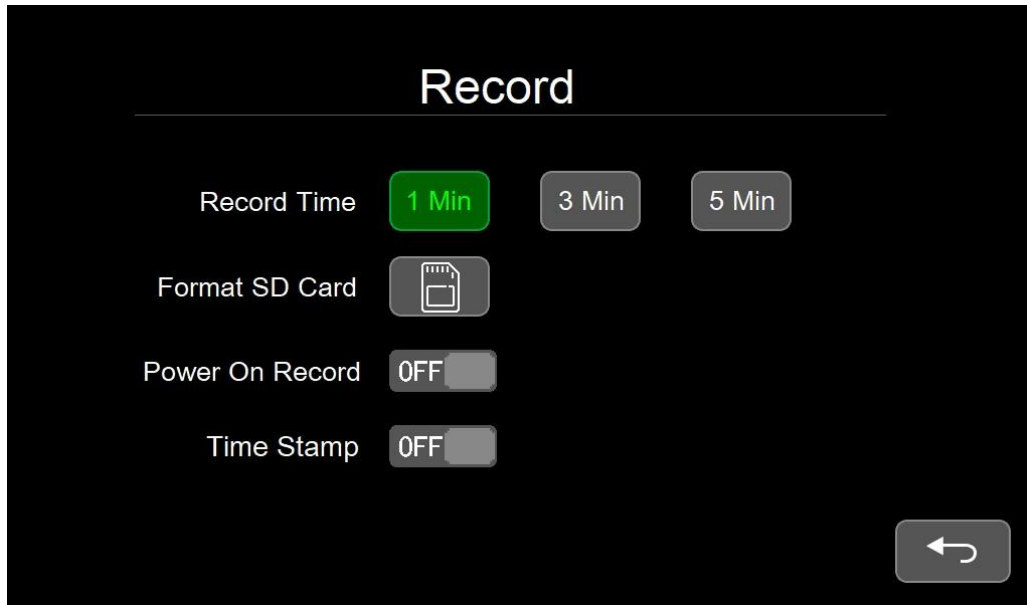
V Mirror：ON に設定すると、対応する記録チャンネルが垂直方向に反転します。OFF に設定すると、対応するチャンネルは反転せずに通常どおりに表示されます。

BSD：オンにすると BSD が使用可能になり、オフにすると BSD が使用不可になります。

Trace：オンに設定すると、ターゲットのトレース機能が使用可能になります。オフに設定すると、ターゲットのトレース機能は使用できなくなります。

ボタン操作：スライダエリアのカーソルが緑色の場合、別のアイコンを選択できます。値を調整するには、[OK]を押してカーソルを赤色にしてから、左/右ボタンを押します。もう一度[OK]を押すと、カーソルが再び緑色になります。

8.4.2 記録



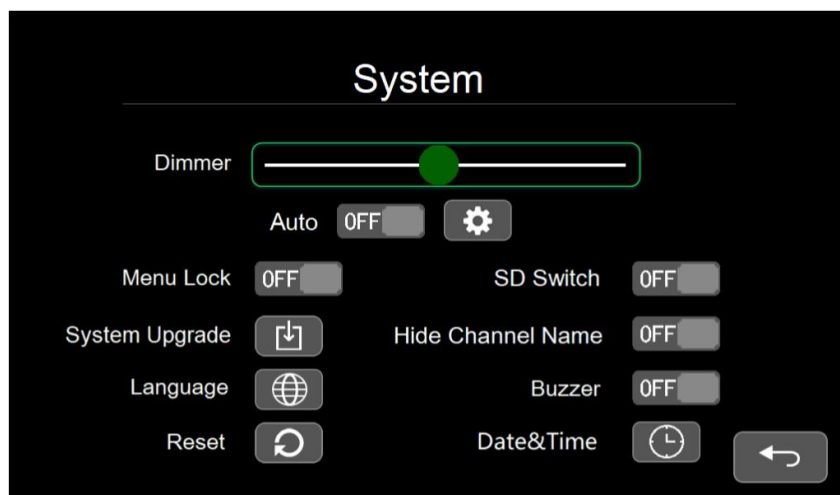
Record Time : ビデオの継続時間を選択します。

Format SD Card : 「SD Card Format?」と表示されたら、Yes を押して SD カードをフォーマットします。

Power On Record : オンに設定すると、モニタは起動時にビデオの録画を開始します。この機能はデフォルトでオンに設定されています。

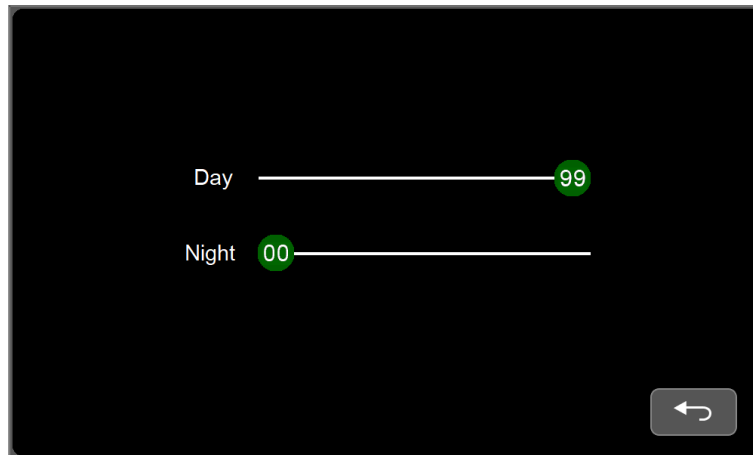
Time Stamp : ON に設定すると、カメラのタイムスタンプ(カメラにタイムスタンプがある場合)もモニタの左下に表示されます。この機能はデフォルトでオンに設定されています。

8.4.3 システム



- 自動バックライト(オート)がオフの場合は、スライダを調整して画面の明るさを調整します。

オンの場合は、スライダの調整は無効になります。昼/夜モードのバックライトは、アイコンをタッチすると調整できます。.



Day : 周囲の明るさが高いときの画面の明るさ。

Night : 周囲の明るさが低いときの画面の明るさ。

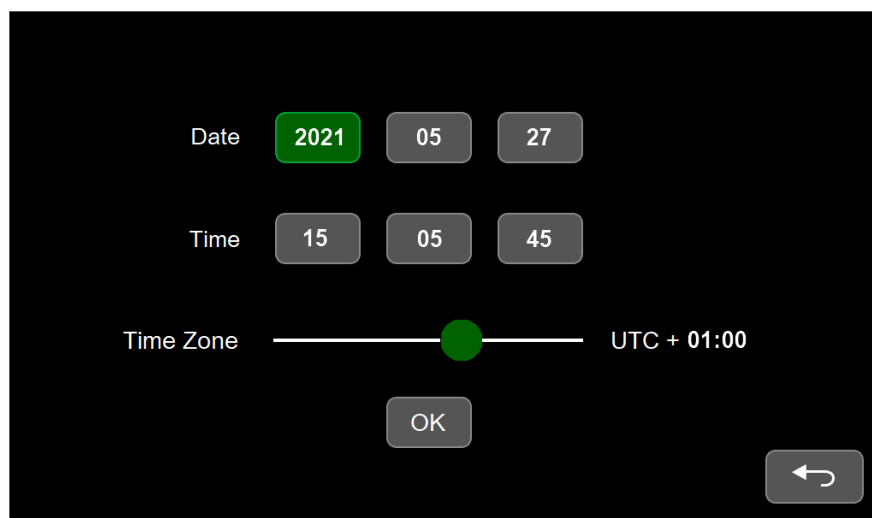
- **Menu Lock** : 「ON」に設定するとタッチ操作が無効になり、「OFF」に設定するとタッチ操作が可能になります。
- **Buzzer** : 「ON」に設定すると、タッチ、リモコン、ボタン操作で「ピッ」という音が鳴ります。
- **System Upgrade** : 挿入された SD カードに「SNCC7XFW.bin」という名前のファームウェアがある場合は、このアイコンをクリックしてアップグレードを確認すると、デバイスがこのファームウェアにアップグレードされます。
- **Language** : このアイコンをクリックして、現在サポートされている英語、ドイツ語、フランス語、中国語の言語選択インターフェイスに入ります。
- **Reset** : リセット操作では、システムの TX および RX 接続ステータスは変更されず、システムパラメータのみが変更されます。
- **SD Switch** : 「オン」に設定すると、標準精細度の画像をシングルモードで表示できます。
- **Hide Channel Name** : On に設定すると、どの表示モードでもチャンネル名は表示されなくなります。

- **Date&Time** : リモコンの左/右+OK キーをタッチまたは押して値設定インターフェイスに入り、小型キーボードで日付と時刻を設定します。

Date : 該当する年、月、日を選択します。

Time : 対応する時、分、秒を選択します。

Time Zone : 該当するタイムゾーンを選択し、[OK]ボタンを押して有効にします。



8.4.4 デュアルビュー表示設定



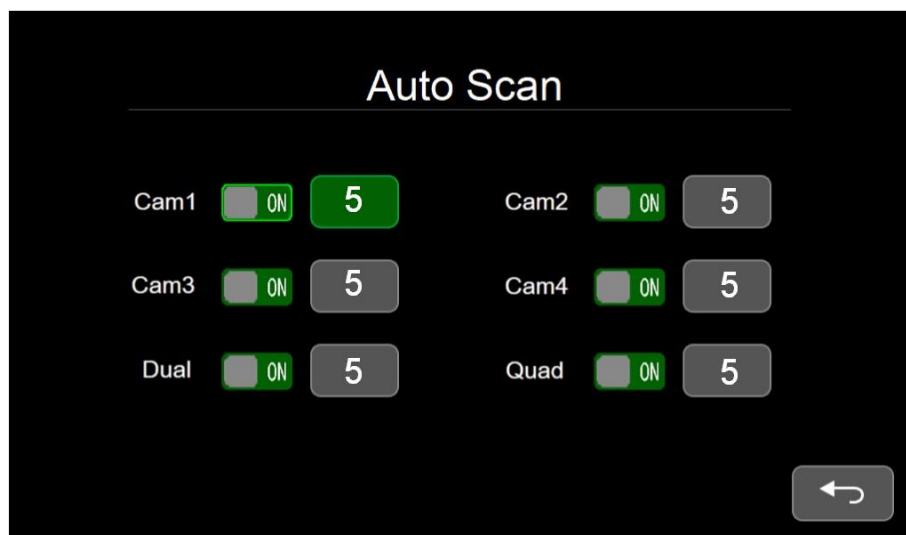
- 緑でハイライトされたテキストは、その位置にどの TX が表示されているかを示します。
- 左/右ボタンと OK ボタンをタッチまたは押して、対応する位置の任意の TX を選択します。

8.4.5 クアッドビュー表示設定



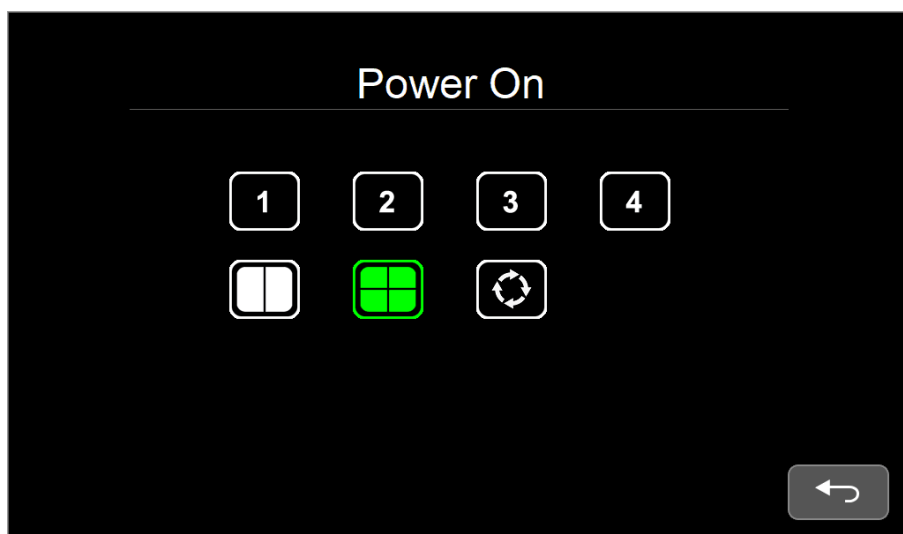
- 緑色で強調表示されたテキストは、その位置に表示されている TX を示します。
- 左/右ボタンと OK ボタンをタッチまたは押して、対応する位置の任意の TX を選択します。

8.4.6 自動スキャン



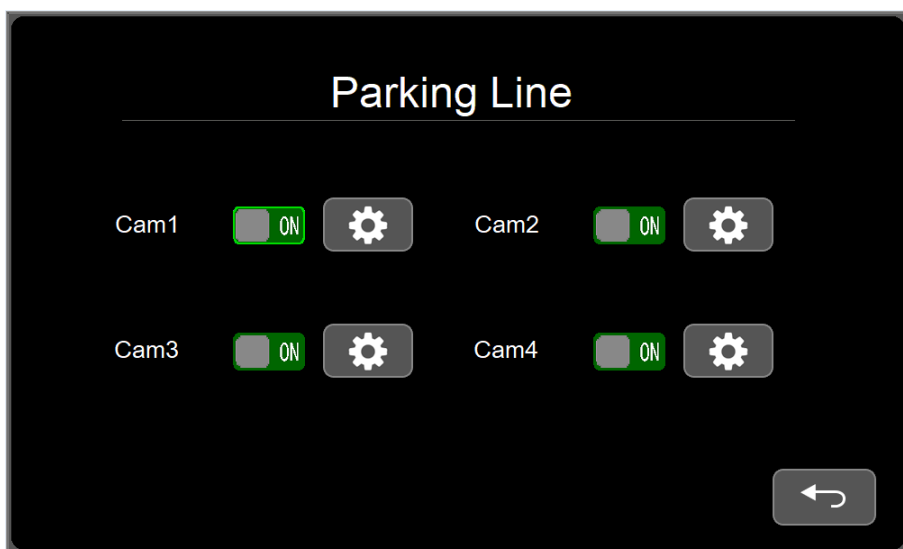
- 番号ボックスをタッチすると、ウィンドウがポップアップ表示されます。オン/オフを押して、自動スキャン機能のオン/オフを切り替えます。各ビューで自動スキャンするかどうかを設定できます。自動スキャンの継続時間は 5 秒から 60 秒までで、デフォルトでは 10 秒です。

8.4.7 電源オン

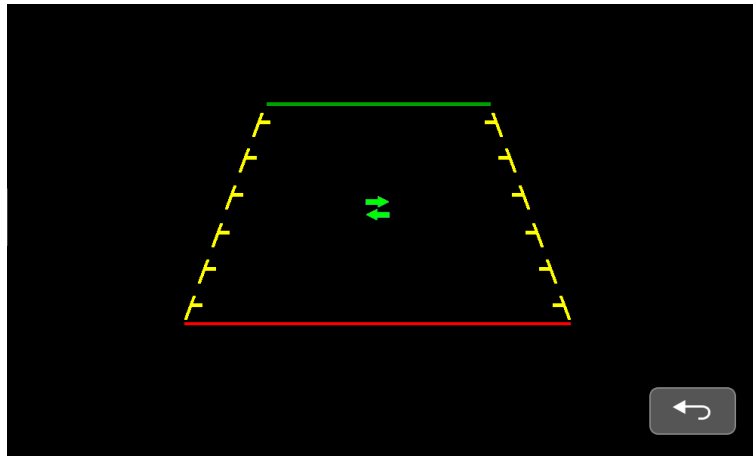


- 左/右ボタンをタッチまたは押して対応するアイコンを選択すると、起動時、自動スキャン時、待受時に対応する画面が表示されます。
- 反転表示されたアイコンをタッチするか、OK ボタンを押すと、緑色のカーソルが消え、電源投入時に自動的にシャットダウン前の状態になるラストモードに入ります。

8.4.8 パーキングライン



- ON に設定すると、CAM1、CAM2、CAM3、および CAM4 ビューにのみ反転カーソルが表示されます。



現在、左右キーでカーソルを左右に調整できることを示します。



現在、カーソルを左右キーで上下に調整できることを示します。

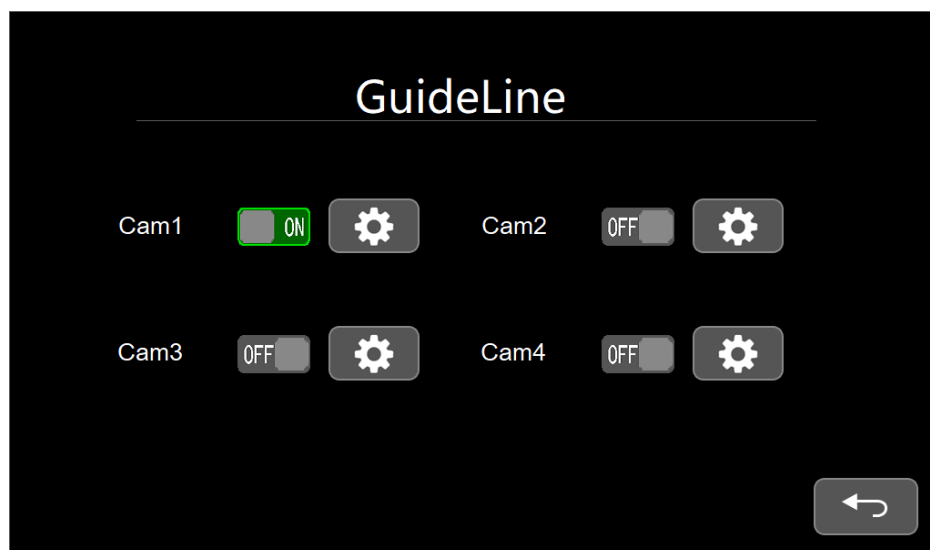


現在、カーソルサイズを左右キーで調整できることを示します。

[OK]キーを使用して、モードを切り替えます。

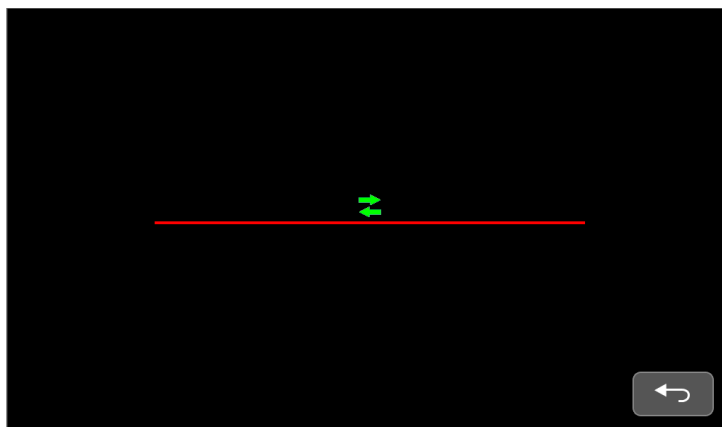
- カーソルの位置は1本の指でスライドして調整でき、カーソルのサイズは2本の指で調整できます。カーソルの中央にあるアイコンの状態は調整に影響しません。

8.4.9 ガイドライン



機能の説明::

- スイッチを ON にすると、シングルビューにガイドラインが表示されます。



その他の指示:



: 左右キーを使用すると、カーソルを左右に動かすことができます。



: 左右のキーを使用すると、カーソルを上下に移動できます。

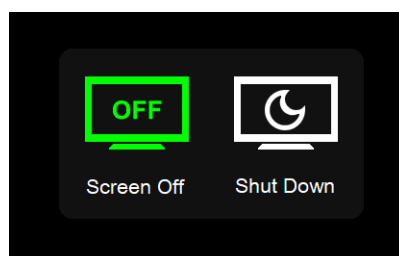


: 左右キーでカーソルのサイズを調整できます。

機能の説明:

- OK キーでモードを切り替えることができます。
- カーソルは画面上を 1 本の指でスライドして調整でき、カーソルの大きさは 2 本の指で調整できます。カーソル中央のアイコンの状態はタッチ調整に影響しません。

8.5 スタンバイ



スクリーンオフ: 通常のスタンバイモードです。

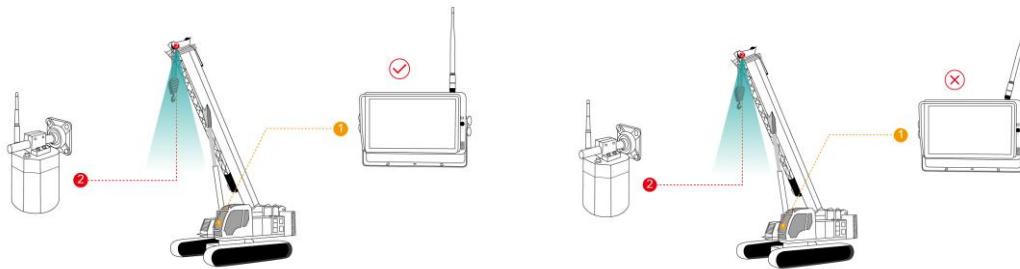
スクリーンを上にもスライドさせるとオンになります。

シャットダウン: 画面がオフになり、タッチしてもオンになりません。

「電源」ボタンを押すと、画面が再びオンになります。

9. インストールのヒント

- 1) アンテナは地面に対して垂直に配線する必要があります。アンテナの周囲に障害物がないことを確認してください。



2) ワイヤレスシステムのインストール手順

- ワイヤレスシステムを車両に取り付ける前に、モニタとカメラをペアリングします。
- (1) ペアリングの前に、ペアリングされていないカメラの電源を切り、モニタチャンネルをペアリングするカメラに切り替えます。MENU インターフェイスを入力し、PAIRING を選択して OK を押します。モニタは 20 秒の PAIRING カウントダウンに入ります。その間、ペアリングされるカメラは電源に接続されます。5 秒後、カメラはモニタとペアリングされ、ペアリングが成功した場合はペアリングされたカメラの画像がモニタに表示されます。それ以外の場合は、上記のコードペアリング操作手順を繰り返します。
 - (2) モニタの 1 つのチャンネルが正常にペアリングされたら、次にペアリングするチャンネルに切り替え、前にペアリングしたカメラの電源を切って、上記の操作手順を繰り返します。
 - (3) すべてのチャンネルをペアリングした後、ペアリングしたすべてのカメラを電源に接続し、モニタの SEL ボタンを押してチャンネルを切り替え、各チャンネルの画像を確認し、各チャンネルに画像があることを確認した後、無線システムを車両に設置する。
- モニタ信号が弱い場合の対処法
- (1) カメラの地面からの高さが 1 m 以上あること、ディスプレイとカメラのアンテナが地面に対して垂直になっていること、アンテナが締められていることを確認してください。
 - (2) モニターとカメラの間に金属遮蔽がある場合は、空間におけるアンテナ信号の円滑な伝送を確保するために、金属遮蔽をバイパスするために延長アンテナを使用すべきものとする。

- (3) フラット延長アンテナを使用する場合、モニターおよびカメラのパッチアンテナは、アンテナ信号の送信に適した車両の同じ側に取り付けるものとする。

10. トラブルシューティング

症状	考えられる原因と解決策
画像なし、 サウンドなし	自動車用アダプターの不適切な接続、認可されていない電源の使用。 電源スイッチがオンオフの位置になっています。
信号なし	カメラに電源が入っているか確認し、もう一度本体とカメラをペアリン
音がしない	音量がオフになっていたり、 小さすぎたりしていないか確認してください。
暗い画像	明るさやコントラストが正しく調整されているか確認してください。
色なし	HUE 設定を調整します。